

製品特長

- ・ PLASTICHARGE ADDITIVE はプラスチックゾルインクを水性抜染インクに変化させることができる添加剤です
- ・ PLASTICHARGE WHITE は目詰まりしにくい特殊ハイソリッドインクです
通常の水性抜染インクよりも手軽に抜染プリントができます
- ・ プリント後に洗濯すると肌触りが一層良くなります

テクニカルアドバイス

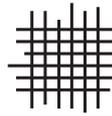
- ・ 使用前にインクを十分攪拌してください
- ・ ACTIVATOR ZF 抜染剤を混合したインクは 8 時間以内に使い切るようにしてください
- ・ プリント後は仮乾燥をしないでください
不十分な抜染反応を引き起こす恐れがあります
- ・ 十分な抜染反応を得るには、コンベア乾燥機の中で長めに滞留させる事が重要です
- ・ 目詰まりを予防するために精製水をスクリーン上の空間にスプレーするか加湿器で湿度を維持してください

TDS テクニカルデータシート



推奨生地と隠ぺい力

C: コットン 抜染に適した生地
隠ぺい力: 中～高



推奨メッシュ

110 ～ 230 メッシュ
印刷デザインにより調節する



推奨乳剤

耐水性乳剤



推奨スキージ

硬度 70°、60/90/60° 三層
形状 スクエア、シャープなエッジ



硬化乾燥温度と時間

仮乾燥 N/A
完全乾燥温度 150 ～ 160°C
時間 90 ～ 120 秒程度



顔料

顔料 N/A



主な添加剤

抜染剤 AQUARIUS ACTIVATOR ZF
4 ～ 6% 添加



推奨洗浄剤

水と中性洗剤



保存方法

5 ～ 25°C
高温多湿 / 直射日光を避け密閉して保管



SDS・コンプライアンス資料

販売店または吉川化工株式会社へお問い合わせください



使用方法

AQUARIUS PLASTICHARGE ADDITIVE

Union Ink プラスチゾルインクと 1 対 1 の割合で混ぜてください

水性抜染インクに変化させたプラスチゾルインクは色調が弱まり ” パステル ” に見える事があります

この現象は Union Ink の PADE や MIXE を使う事で軽減する事が出来ます

赤系統の色を混ぜる場合、AQUARIUS ACTIVATOR ZF 抜染剤を通常よりも 1%減らすと効果的です

AQUARIUS PLASTICHARGE WHITE

アンダー / 単独プリントにご使用頂けます

アンダープリントの上層にはプラスチゾルや水性バインダーをプリントすることができます

PLASTICHARGE WHITE は目詰まりの頻度が少ない為、水性インクを学ぶ教材として最良の選択肢です

印刷の前に

- ・ AQUARIUS ACTIVATOR ZF 抜染剤を添加したインクは変色やその他のトラブルを防ぐために 8 時間以内に使い切るようにしてください
- ・ スクリーンと生地は 2mm 程度の隙間 (オフコンタクト) をあけてください
- ・ スキージストロークは 1 ~ 2 回でプリントする事を推奨します
- ・ 仮乾燥機の使用は避けてください
- ・ 複数のカラーをプリントされる際はウェットオンウェットでプリントしてください
- ・ 作業を中断する際はスクリーンの目詰まりを防ぐためにスクリーンの表面と裏面を洗浄してください

印刷方法

1. PLASTICHARGE 抜染インクに ACTIVATOR ZF 抜染剤を 4 ~ 6%混ぜてください
PLASTICHARGE ADDITIVE をご使用の際は PLASTICHARGE ADDITIVE のみの重量に対して ACTIVATOR ZF 抜染剤を混ぜる必要があります 例：合計 200g の場合、PLASTICHARGE ADDITIVE 100g に対して 4 ~ 6%添加します
2. 容器に蓋をして、十分に溶けるまで 10 分お待ちください
3. もう 1 度混ぜてからプリントにご使用ください
4. コンベア乾燥機を使い 150 ~ 160°C で 90 ~ 120 秒かけて乾燥させてください

特有の注意事項

- ・ 本製品は水性インクのため、耐水性乳剤をお使いの上、スクリーンの目詰まりに注意してご使用ください
- ・ 本生産前に生地が抜染に適しているかどうかテストしてからご使用ください
- ・ 生地の染色程度により抜染後の色や風合いが異なる場合があります
- ・ 硬化乾燥時には抜染反応により蒸気、煙、臭気が発生しますので十分に換気をしてください
- ・ 硬化乾燥直後は抜染反応を引き起こす蒸気が出ていることがあります
蒸気が他の生地に触れると抜染反応によりゴーストを引き起こす可能性があります
- ・ 十分に冷めた後に包装等を行うようにしてください
- ・ 硬化乾燥時間が不十分な場合は洗濯後に色褪せる事があります
- ・ AQUARIUS ACTIVATOR ZF 抜染剤には亜鉛ホルムアルデヒドスルホキシレート (CAS 24887-06-7) が含まれています
インクの硬化乾燥時に蒸発しますが、残留する恐れがあるため必ず洗濯した後に着用してください

製品ラインナップ

品名	製品概要
AQUARIUS PLASTICHARGE ADDITIVE	プラスチゾルインク抜染変化用の添加剤
AQUARIUS PLASTICHARGE WHITE	目詰まりの少ないハイソリッド水性抜染インク ホワイト